

蓄音機、SPレコードで聴く

音楽から 出会う 中原中也

近代以降、多くの文学者が西洋音楽に出会い影響を受けました。詩人の中原中也もその一人でいくつかレコードを収集しました。彼が集め、聴いていたものと同じ盤のレコードなどの蓄音機による演奏と、詩や手紙などから中也の人と文学に迫ります。

中原中也 18歳のころ
写真提供：中原中也記念館

PHOTO-KUNST-ATELIER
T.G. ARIGA TOKYO.

2023年 7月17日(月・祝) 14:00開演
[13:30 開場]

全席自由 1,000円 ※未就学児童入場不可。【講師】庄司達也(横浜市立大学教授)

【チケット販売】

2023年5月12日(金) 10:00～【場所】鎌倉芸術館 集会室

※発売初日は、窓口販売はございません。電話予約・インターネットのみのお取り扱いです。

※車椅子席は、窓口・電話予約のみのお取り扱いです。

【チケットのご予約・お問合せ】

鎌倉芸術館チケットセンター 電話 0120-1192-40 (10:00～19:00/ 休館日を除く)

インターネット <https://kamakura-kpac.jp/ticket/> ※鎌倉芸術館(鎌倉市大船6-1-2)へは JR 大船駅東口・笠間口から徒歩約10分

【協力】株式会社シェルマンアートワークス、神保町富士レコード社

【主催】鎌倉市芸術館指定管理者 鎌倉市芸術文化振興財団・国際ビルサービス共同事業体

《演奏予定曲目》

エリザベート・シューマン (ソプラノ) :

モーツァルト作曲「子守歌」

井崎嘉代子、四家文子、藤山一郎、徳山璉 (混声四重唱) :

シューマン作曲「流浪の民」

ヴィルヘルム・ケンプ (ピアノ) :

ベートーヴェン作曲

「ピアノソナタ No.14 嬰ハ短調 月光」より

ヤッシャ・ハイフェッツ (ヴァイオリン)、

ジョン・バルビローリ (指揮)、ロンドンフィルハーモニー管弦楽団 (演奏)

モーツァルト作曲

「ヴァイオリン協奏曲第5番イ長調 K.219」より ほか



オーライタロー画

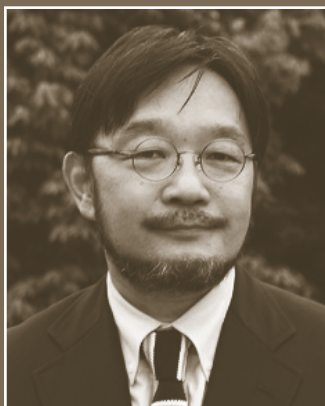
蓄音機：英グラモフォン HMV157
ビクター VV1-90



写真提供：中原中也記念館

中原中也 (なかはらちゅうや) 明治40年～昭和12年 (1907-1937)

詩人。山口県生れ。神童と呼ばれ育つが、文学に熱中し中学を落第。16歳で京都に転校し、詩を本格的につくりはじめる。18歳で東京へ移り、小林秀雄、大岡昇平らと交友し、「サーカス」「汚れつちまつた悲しみに……」など多くの詩をつくり、27歳で初めての詩集『山羊の歌』を出版した。音楽への関心も強く、蓄音機を持ちレコードを収集したことで知られる。また、「臨終」「朝の歌」は交友のあった諸井三郎により作曲、演奏された。昭和12年、小林秀雄ら友人の住む鎌倉に転入するが、同年10月に30歳で死去。



庄司達也 (しょうじたつや) 昭和36年 (1961) ~

横浜市立大学教授、芥川龍之介の〈人〉と〈文学〉を主たる研究テーマとし、出版メディアと作家、読者の関係にも関心を持つ。また、文学者が聴いた音楽を蓄音機とSPレコードで再現するレコード・コンサートを企画・開催するなど、文学と同時代芸術との関係に注目した研究を展開している。編著書に『芥川龍之介ハンドブック』(鼎書房、2015)、『日本文学コレクション 芥川龍之介』(翰林書房、2004) などがある。

【アクセス】

鎌倉芸術館へは JR 大船駅東口・笠間口から徒歩 10 分。

大船駅へは JR 東海道線で品川駅から約 35 分、

東京駅から約 45 分。

鎌倉芸術館
KAMAKURA PERFORMING ARTS CENTER

TEL 0467-48-5500 / FAX 0467-48-5600

247-0056 鎌倉市大船6-1-2

HP : <https://kamakura-kpac.jp/>

